

教科	保健
科目	環境問題
生徒	2年生(普通科) 41名(男子16名、女子25名)

学校用セット

環境4箱(136冊)を利用

単元名 自分でテーマを選び、環境問題についてレポートにまとめてみよう!

本時のねらい 環境問題について自分のテーマを選び、資料を活用してレポートを書く。(1/3時間)

時間	授業者の行動や働きかけ	学習者の行動や反応	備考(板書や教具等)
9:50 担任	<p>「県立図書館から本をいっぱい借りているので、図書館の方が見にいっちゃっています。」</p> <p>(挨拶)</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p style="text-align: center;">計 4箱 136冊</p> <p style="text-align: center;">○ ○ ○ ○</p> </div> <p style="text-align: right;">(後ろ)</p>	板書の使用無し
9:52 担任	<p>・「本の調べ方」についての説明をする。</p> <p>・「レポート作成にあたってのポイント」を伝える。</p> <p>「今日の学習で使うレポート用紙を配ります。」</p> <p>「参考文献をレポートの下欄に書きましょう。」</p> <p>「スマートフォンで調べるみたいな方法はしないこと。本で調べて書こう。」</p>	 <p>(配布)</p> <p>・各長テーブル内で小グループを作る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校用セット 環境4箱 計136冊 ・レポート用紙
9:58 司書	<p>「この授業は毎年やっている学習です。家庭科でもやりましたね。先輩方がルールを守って利用してきたので、今皆さんも取り寄せた資料を利用できるのです。後輩たちのために、皆さんもルールを守って利用しましょう。」</p> <p>「各ケースごとに本が入っています。」</p> <p>「ブックトラックに入っている本は本校の本です。」</p> <p>「自分の番号札の代本板を間違えずに挟んでおくこと。」</p> <p>「地球環境事典も活用できます。特にどの本を探せばよいか参考になります。」</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ブックトラックの本 (〇〇高所蔵)
10:03 担任	<p>「3時間でレポートを作成するので、休み時間や図書館を有意義に使いましょう。」</p> <p>「代本板の番号札を持って本を探しましょう。」</p> <p>・本を見つけた生徒からレポート作り開始</p> <p>・担任と司書は巡視 個別で生徒から聞かれたら対応。</p>	 <p>(一斉に取り組み開始)</p> <p>本を見つけた生徒から開始</p> <p>Q: どんな内容のテーマでもよいのですか</p> <p>A: 自分で考えてきめてよい。司書対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・代本板
10:35 担任	<p>「5分前になったので終わりにします。」</p> <p>「次に本を探す手間がかからなくて良いように、本をしっかりと返しましょう。」</p>	<p>(一斉に取り組み開始)→代本板を返す</p>	
10:40	<p>「プリントをなくさないように。」</p> <p>「では終わりにしましょう。」</p> <p>(挨拶)</p>		

学校用セットのご利用に関して 高校でインタビューをしました

平成26年度に学校用セット5「環境」（合計136冊貸出）をご利用になった県立高等学校の職員の方にインタビューをしました。

先生にお尋ねします

Q1. 「環境」を調べ学習にしようと思ったのはどうしてですか？



先輩教員がやっていたので、〇〇高校に来て初めてこの方式を取り入れました。

Q2. 昨年もやっていますが、一般の教室型と比べてどう違いますか？



教科書だけで学習するよりも、テーマ（環境）について、一人一人が意識をして取り組むようになりました。

Q3. 県立図書館の資料を利用して、よかったこと、改善を要すると思われるところを教えてください。



資料が増えて、とても助かっています。

Q4. 調べ学習をするときに困っていることはありますか？



調べ学習の時間を作ることが難しいです。この「環境」の学習も本当は2時間で終了したいです。時間をかければもっと良いものができるかも知れませんが、年間の授業計画をこなさなければならぬので難しいのです。宿題に出す方法もありますが、この学校は、部活が盛んで昼休みや放課後も忙しいです。だから、レポートは授業時間に書き、最終時間の終了時に提出してもらっています。

司書にお尋ねします

Q1. 今日の授業で資料は足りましたか？



生徒一人当たり2～3冊の資料が渡りましたので、この冊数で十分です。ありがとうございました。

Q2. 生徒が資料を選ぶときに、どのように指導をしていますか？

- (例)
- それぞれのテーマに合った資料を何冊か見せる。
 - 前もって環境の中の小さなテーマごとに資料を分けておく。



助言はせずに、生徒に選ばせています。

Q3. 他館から借りた資料の紛失を防ぐための工夫はしていますか？



図書館から届いたケースに入れ、目の届くところに置いて休み時間の利用に対応しています。また、授業中も出席番号を書いた代本板を使い、きちんと戻るようにしています。授業の5分前に資料の回収をして、時間内に返却されるように気をつけています。

Q4. 調べ学習のための利用指導は、行っていますか？



一般的なオリエンテーションの時間もとれないのが実情ですので、特別なことはしていません。この「環境」の授業の場合は、1時間目の始めの時間を使って、「県立図書館の本も利用できること」「休み時間の利用の仕方」など注意事項を指導しています。



ご協力いただき、ありがとうございました。

学校用セットの貸出につきましては、おかげさまで大変ご好評をいただいております。年間貸出数も倍以上に増えています。

【平成23年度 5,000冊台、平成24年度(セット貸出開始年度) 約8,000冊、平成25年度約9,600冊、平成26年度約11,100冊】
是非お気軽にご利用ください！